



秋津

◆平成22年秋津地区文化祭
10月24日(日)に、秋津地区文化祭が開催されました。小学校体育館では「ふれあい音楽祭」が行われ、地元サークルの踊りや、ハーモニカ、リコーダー二重奏、小学校児童による紙芝居・とんぼ太鼓の演奏が披露され、先日、発足したばかりの『みなで歌おう会』の唱歌の発表もあり、大勢の皆さんに楽しんでいただきました。



また、活性化センターでは地域の皆さんの「趣味の作品展」や恒例のうどん・綿あめ・クジ引



き等の出店もあり、行列が出来るなど大盛況をみせておりました。

木島

◆第47回木島地区文化祭



10月23日(土)・24日(日)木島公民館にて開催されました。美術作品展では、地域の皆様、保育園、小学校、養護学校の園児生徒の作品が展示されました。また、「食文化の会」木島支部のご協力による、すいとん汁のサービスがあり、恒例の大カボ

柳原

◆柳原地区文化祭



10月31日(日)台風の接近で天候が心配されましたが、台風一過の穏やかな天候のもと、柳原地区文化祭及び地区駅伝大会が開催されました。

当日はJA柳原出張所JA祭と同時に開催。地区駅伝では昨年連覇にストップがかかった大川が見事優勝杯を奪還。正規・オープンとともにアベック優勝を飾りました。趣味の作品展には多くの作品が展覧されました。所作の披露では山口区の「天狗」が披露されました。また、趣向を凝らした子ども会育成会主催のトランプゲームも好評で、景品やバールンアートをもらい子どもたちも楽しそうでした。保健指導員による柳原保健室も開催され、健康相談など大勢が訪れました。

※地区駅伝大会の結果
(13チーム参加、内オープン6チーム) 8区間 8.8km



(正規チーム)
優勝 大川Aチーム
準優勝 南条Aチーム
3位 藤ノ木Aチーム
(オープンチーム)
優勝 大川Bチーム
準優勝 笹川Bチーム
3位 南条Bチーム



瑞穂

◆みずほの郷再発見塾

8月から10月の間、全3回講座で開講した「みずほの郷再発見塾」が終了しました。今年は、福島の棚田、瑞穂く木島平の遺跡、小菅の寺社信仰をテーマに、長野市立若槻小学校校長の宮下健司先生を講師にお招きしての講座となりました。



宮下先生は、飯山市に教員として赴任している間に自ら歩いて見て、聞いて、歴史や文化の知識を更に深められたとのこと。そのような知識を余すところなく、受講者に熱心に伝えていただきました。

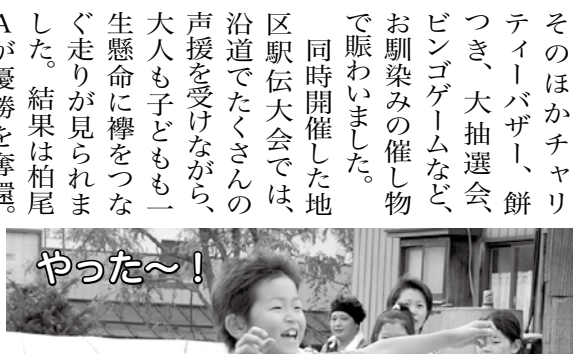
普段住み慣れた地域について

新たな発見をしたと同時に、自ら歩いて知ることの大切さをあらためて感じる講座となりました。



◆瑞穂地区文化祭・駅伝大会

今年もたくさんの方にお力添えをいただきながら、10月24日(日)に瑞穂地区文化祭と駅伝大会を開催しました。展示部門には趣味の作品や地区内児童・生徒の作品など力作が勢ぞろい、そのほかチャリティーバザー、餅つき、大抽選会、ビンゴゲームなど、お馴染みの催し物で賑わいました。



同時開催した地区駅伝大会では、沿道でたくさんの方の声援を受けながら、大人も子どもも一生懸命に櫓をつなぐ走りが見られました。結果は柏尾Aが優勝を奪還。

また、餅つき、大抽選会、ビンゴゲームなど、お馴染みの催し物で賑わいました。



富倉

◆介護予防教室開催

10月4日(月)富倉地区の高齢者を対象とした介護予防教室が富倉地区活性化センターで開催されました。市民の有志の皆さんで結成されたキヤラバンメイトの皆さんに認知症予防のための寸劇を披露していただき、認知症の方を支える家族のあり方や介護予防の必要性を学びました。



◆高橋まゆみ人形館見学会

近くだからそのうち行けると思っている富倉地区の皆さんはなかなか足を運ぶことができないのではないかと、ということで、公民館で高橋まゆみ人形館見学会を計画したところ40名を超える参加者がありました。



キャラバンメイトの皆さんによる寸劇は今回初公開でこの日のために練習を重ねてきていただきました。ありがとうございました。

外様

◆外様地区文化祭 第60回記念特別企画

「アレナと楽しむハロウィン」国際交流員のアレナさんと一緒にジャック・オ・ランタン(かぼちゃを顔のようにくりぬき、中にローソクを灯す)を作りました。前夜祭会場入口に展示し、来場された皆さまにも見ていただきました。



仮装大会も好評で、家にあるものでそれぞれに仮装を楽しみました。